

④待ち合わせ場所 (二百地蔵)
 陽子たち3人が松本に行く時の待ち合わせ場所
 ＊こっそり映画を見に行く
 ＊松本へ兄と川原さんへ会いに行く

育子が東京へ

＊夜中、育子が逃げるように東京へ出かける。村上堂の前で立ち止まるが、決心して大声で陽子と真知子に別れを告げる。

塩尻市 奈良井宿 探訪マップ

朝の連続テレビ小説「おひさま」ロケ地
 戦前、戦中、戦後を生き抜いていく女性の一代記「おひさま」の撮影が奈良井宿の上町にて行われました。手によって、看板等が揚げられ、すっかり昭和初期の安曇野が再現されました。
 地元で暮らす100名を超えるエキストラの生き生きとした姿が映像に華をそえています。
 奈良井宿では主人公・陽子と周りを取り巻く人々の人生において重要なシーンが数多く撮影されました。



村上堂 (中村邸)

陽子たちが学校帰りに寄り道する胎屋
 ＊初恋について語る
 ＊これからの将来について語る。
 ＊初恋の味」のポスターを見つける。使用した建物は市指定有形文化財「中村邸」

安曇野の商店街 (奈良井上町)

陽子たちの通学路
 ＊地元の人達が「露営の歌」を歌いながら玉葱男を見守る。
 陽子が「武運長久をお祈りいたします。」と玉葱男を見守る。



①陽子の家がある
 ③女学校や駅がある

上町

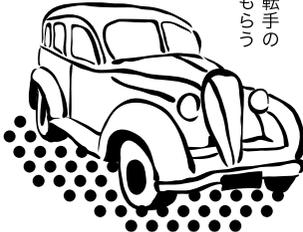


商店街
 高級車がやってくる
 ＊陽子のおばあ様が車でやって来て陽子と村上堂へ入る
 ＊茂樹が車を運転手の神威に見せてもらう

陽子の家の前 (鍵の手)
 ＊幼少の陽子が郵便屋さんに手紙を渡す
 ＊学校の行き帰りの道
 ＊夜、川原さんのハートモ二カに合せて「月の砂漠」を歌う
 ＊兄と川原さんに学校へ行く時に見送られた場所
 ＊タケオ君に真知子と育子を紹介する
 ＊タケオ君の母ハルに呼び止められる



陽子が歩いた道を歩いてみよう!



①「鍵の手」お不動様の脇道。放送では坂道になっていました。
 ②「鎮神社」から③奈良井駅方向に向かう道が陽子たちが毎日登下校の時に歩く道です。
 ④上町から少し離れた奈良井駅から徒歩5分の所には陽子達が松本に行く時に待ち合わせた「二百地蔵」があります。
 ※放送では①から②の間に田んぼ・畑・そば畑・道祖神・水車小屋のある道がでています。

権兵衛橋 (P)



病院前 (元芦沢医院前)

出征兵士を見送る場所
 ＊玉葱男他2名が地元の人達に万歳をして見送られる。

